

県内の中小企業動向 &トピックス・6月

政府がこのほど発表した5月の景気動向指数（速報値）によると、02年2月に始まつた現在の景気拡大期間は5月で52月となり、バブル景気（86～91年の51月）を抜いて、単独で戦後二番目の長さになつたことが確認された。

また、政府は06年度の経済成長率の見通しを実質で2・1%、名目で2・2%に改訂した。これは1月に閣議決定した政府経済見通しよりも0・2㌽ずつ引き上げられており、これは足元で個人消費や設備投資を柱とする民需回復が鮮明になつてゐるためだそうだ。

■製材

【県下全域】

千葉県内における4月の新設住宅着工戸数は前年同月比35%増の7580戸と7千戸台の大幡な伸びとなつた。しかしながらマンションを中心とした分譲住宅が前年実績の80%も上回つて全体を押し上げたもので、木造に限つていえば前年実績を15%も下回つてゐる。

■生コン製造

【県下全域】

前月比、前年同月比共に増加したが、4～5月累計では両方ともほぼ不安の状況である。トータル

的には特に変化なし。

■電気鍍金

【県下全域】

売上高、在庫数量共に増加傾向にあるが、材料等の大幅な高騰で、収益は悪化している。今後も引続き値上げが続ければ、経営に大きく影響されることが懸念される。

■建築材料卸売

【県下全域】

一部の大型プロジェクトは活況を呈しているが、大多数のセメント関連の中小企業は好転の兆なし。値上げも一服し、動きなし。雨が多くて荷動きも低迷している。

■自動車解体

【県下全域】

新車販売で、1月～6月までの登録車販売は300万台を割り込んでおり、ほぼ23年ぶりの低い実績。軽自動車も含めてやつと前年並みのことだ。このため自動車業界全体が重い雰囲気に沈んでいる。使用済み自動車の発生は、激減した前年並みで回復の兆しが見えない。鉄スクラップは5月より若干値を上げたが、アルミ、レアメタルは下降トレンドに入ったようだ。そのため、廃棄価格が下げた。部品流通も低調で、やや業界全体に元気がない。

■小売

【県下全域】

天候不順が続き、売上は良くない。下旬には一部で夏物バーゲンを呈しているが、大多数のセメント関連の中小企業は好転の兆なし。値上げも一服し、動きなし。雨が多くて荷動きも低迷している。

■中古車仕入・販売

【県下全域】

アコは不調。冷蔵庫、洗濯機等の白物はやや持ち直してきている。

■小売・サービス

【習志野】

6月中旬から下旬にかけて直販動向はやや上向き気配が広がつてきただが、依然慎重さも目立つ状況で、この好転の気配が、確かな手ごたえにつながるかどうか、微妙な局面にさしかかっている。

■小売

【東金】

前半は、5月末の納税関係での出費が重なつたため、購買意欲が減少し苦戦した。中旬から後半は、多少持ち直したが前年より下回ってしまった。ボーナス支給日も年々遅くなつており、7月からのボーナスによる消費を期待したい。

■小売

【野田】

サッカーW杯の影響で大型液晶テレビの売上が伸びた。又、タバコ値上げに伴う駆け込み需要で、先月比の3倍増の売上になつた。

■食肉卸売

【県下全域】

業界としては大きな変化はない。処理頭数は増加している。飼養戸数は減少する傾向にあるが、頭数は横ばい状況にある。

■小売

【柏】

天候不順が続き、売上は良くない。下旬には一部で夏物バーゲンが始まり、収益を悪化している。

■電気機器小売

【県下全域】

デジタル薄型テレビは好調。工アコは不調。冷蔵庫、洗濯機等の白物はやや持ち直してきている。

■中古車仕入・販売

【県下全域】

アコは不調。冷蔵庫、洗濯機等の白物はやや持ち直してきている。

■小売・サービス

【習志野】

まちづくりの活性化の根本は、街区に生活している住民等の意識にかかっておりますが、この意識改革が難しい。

■自動車一般整備

【県下全域】

平成18年6月から改正道交法が施行されたが、放置違反車両の車検拒否制度というペナルティが新たに導入されたため、説明会を県下全域にわたり数回開催した。

■建設

【県下全域】

稼働率は、一部で下降傾向、県内でも地域、業種で差がある。

■建設

【県下全域】

当連合会加入組合員の官公庁（国、県、市町村）からの受注は30億5000万であった。前月比では、10億7100万の増加であつたが国からの受注は零であった。前年同月比ではマイナス22億75

00万であり厳しい状況となつてゐる。

■貨物運送

【野田】

他業界（荷主さんの業）は不景気を脱したように感じられるが、自業界は、さらに燃料費の値上げあり苦しくなつてゐる。

秋の全国交通安全運動
(9月21日～30日)

思いやる心ひとつで 事故はゼロ

★毎月10日は「交通安全の日」
★毎月15日は「自転車安全の日」
★毎月20日は「クリーンロードの日」